

2019年3月吉日

お客様 各位

サンコーテクノ株式会社
機能材本部

元号変更に伴うシステムへの影響に関する重要なお知らせ

謹啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2019年5月1日の新元号への改元にあたり、運転免許証の仕様が変更されます。

現在、公表されている情報では、有効期限が元号表記のみから、西暦および新元号の併記となる予定です。

これらの変更に伴い、呼気アルコール検知システム「ALCGuardian®」と「免許証リーダー」を併せてご利用のお客様におかれましては、運転免許証が読み込めない等のエラーが発生する可能性があります。

対象システムや発生する可能性があるエラー、対策案については下記をご参照ください
ますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 対象となるシステムについて

呼気アルコール検知器を呼気アルコール検知システム「ALCGuardian®」と「免許証リーダー※1」で運用しているシステムが対象となります。

免許証リーダーでは、「運転免許証に表記されている情報」もしくは、「運転免許証のICチップに記録されている情報」を取得し、得られた情報をもとに個人認証（ID）および有効期限（残日数）の管理を行っています。

※1 免許証リーダーには、「AD-1」「ニューリー」「SCM」「フェリカ」の4種類があります。

2. 元号変更に伴うエラーについて

対象となるシステムでは、出庫・帰庫時において、免許証リーダーにより運転免許証の情報を読み取り、個人認証（ID）後にアルコール測定を行い、アルコール測定結果と個人認証（ID）を紐付けて記録しています。

改元に伴い、2019年5月以降に更新された運転免許証の仕様が変更になることから、「新元号が読み取れない」「個人認証（ID）ができない」等のエラー発生が予想されます。

3. 対策案について

現在、得ている情報をもとに、改元後の運転免許証の IC チップに記録される内容を予測した西暦対応ソフト「呼気アルコール検知システム ALCGuardian®NEXT※2」の開発を行っています。

※2 本システムについては、新元号へ対応した新しい運転免許証データの詳細が公表されていないため、新運転免許証での動作確認後、改めてお知らせいたします。(2019年5月以降)
なお、「ALCGuardian®NEXT」は「ALCGuardian®」と仕様が異なりますが、基本操作について大幅な変更はございません。

4. 本件に関するお問い合わせについて

本件に関して、ご不明な点やご相談等がございましたら、下記へご連絡くださいますようお願い申し上げます。

サンコーテクノ株式会社 機能材本部

〒270-0107 千葉県流山市西深井 1028-14



0120-071-735 / FAX 04-7155-6325

以上